



第75回社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達式

7月1日、小国町役場において第75回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われました。

式では、西置賜地区保護司会小国分会佐藤修治分会長から町長に内閣総理大臣メッセージが伝達され、保護司、更生保護女性会から黄色い羽根が贈呈されました。その後、保護司、更生保護女性会のかたがたによる社会を明るくする運動の広報・啓発活動が行われ、保育園・学校訪問のほか、広報車による街頭宣伝を通じ、町内全域に広く周知を図りました。



▲佐藤分会長から内閣総理大臣メッセージが伝達される

放課後子ども教室「まご楽校」 地域のかたと笹巻きづくりに挑戦！

7月5日に白い森学習支援センターが主催する放課後子ども教室「まご楽校」が旧北部小中学校において開催されました。

当日は参加した小学生たちが、地域のかたの指導のもと笹巻きづくりを一緒に行いながら、交流を深めました。

参加児童の一人、小国小学校3年の佐藤^{まち}方智さんは「昨年も参加したが、今年は作り方を自分なりにアレンジしながら笹巻きを作ることができ楽しかった。」と感想を話してくれました。



▲地域のかたに教わりながら笹巻きを作る

文化館企画展関連イベント 「黒沢峠敷石道をおく・みる・きく」

おぐにふるさと文化館「百石」の企画展「再発見！黒沢峠敷石道」関連イベントとして、教育委員会主催のギャラリートーク（展示解説）と黒沢峠トレッキングが7月5日に行われました。

イベントには、町内外から9人のかたが参加し、文化館での展示見学の後、黒沢地区へ移動し、市野々地区までの峠越えを行いました。

当日は天気にも恵まれ、参加したかたは歴史の重みをただよわせる敷石道の魅力を、案内者の解説やトレッキングを通して感じていました。



▲黒沢峠トレッキングで敷石道を散策

白い森子ども体験教室「森のようちえん」 ブナ林の中で自然遊び

7月6日、大石沢地区胡桃平のブナ林を会場として、白い森子ども体験教室「森のようちえん<初夏のブナ林>」（白い森学習支援センター主催）が開催されました。

当日は、幼児と保護者あわせて13人が参加し、森林インストラクターと一緒に草花や生きものの観察を行ったほか、元気いっぱい斜面を駆け下りたり、葉っぱなどで工作をしたり、ハンモックなどの遊具で遊んだり、ブナ林の中で思い思いに楽しい時間を過ごしました。



▲親子一緒に葉っぱで工作を楽しむ



▲カーリンコン競技の様子

第31回白い森ニュースポーツ大会 各地区が熱戦を繰り広げる

第31回白い森ニュースポーツ大会が、7月13日に町民総合体育館と小国小学校体育館を会場に開催されました。多くの町民のかたが参加し、ソフトバレーボール、カーリンコン、スポレックの3種目で地区ごと熱戦を繰り広げました。カーリンコン競技では、選手がディスクを投げるたびに戦況が変わり、会場は緊張感と大きな歓声に包まれていました。

【総合順位】優勝 町岩東地区／準優勝 沖庭地区／第3位 東部地区

【各種目別優勝地区】

ソフトバレーボール 北部地区／カーリンコン 南部地区／スポレック 町岩東地区

泥んこ祭2025開催！ 晴天のもと泥んこドッジボール

7月20日に東部地区体育協会（伊藤正俊代表）主催の「泥んこ祭2025」が叶水地区において開催されました。このイベントは今年で7回目の開催となり、東部地区のかたをはじめ、協力隊員、小国高校生などで組まれた計9チームが出場しました。

当日は泥に覆われた田んぼを会場としてドッジボール競技が行われ、参加したかたは、時折泥の中に倒れこむなど体中が泥だらけになりながらもボールを追いかけ、晴天の中での熱戦を楽しんでいました。

